

1. 建物概要

建物名称	株式会社すみや電器本社新築工事	BEE	0.9	BEEランク	B-	★★
------	-----------------	-----	-----	--------	----	----

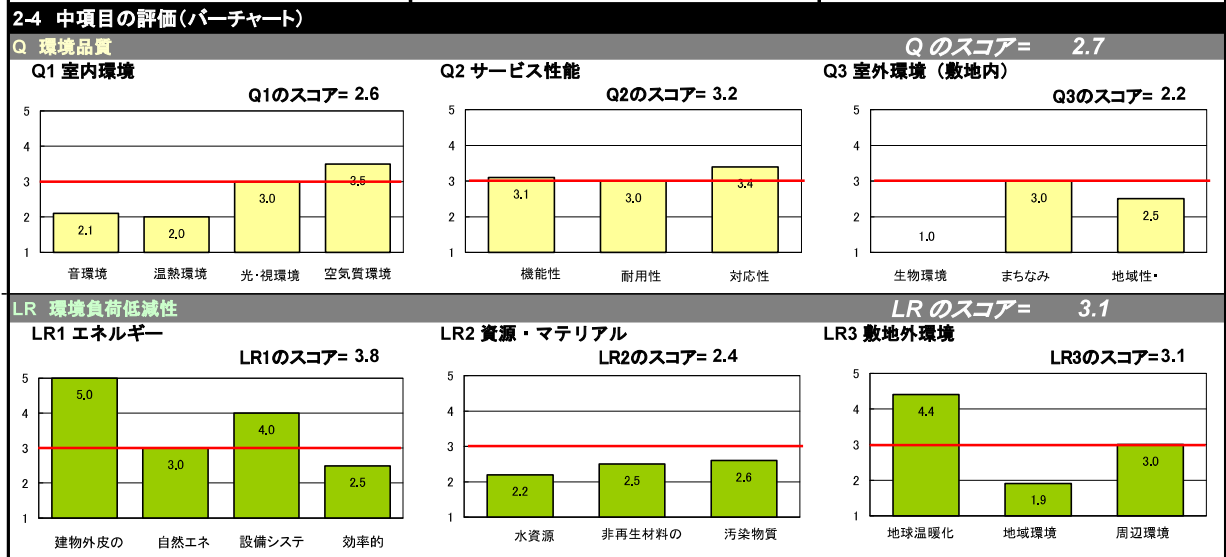
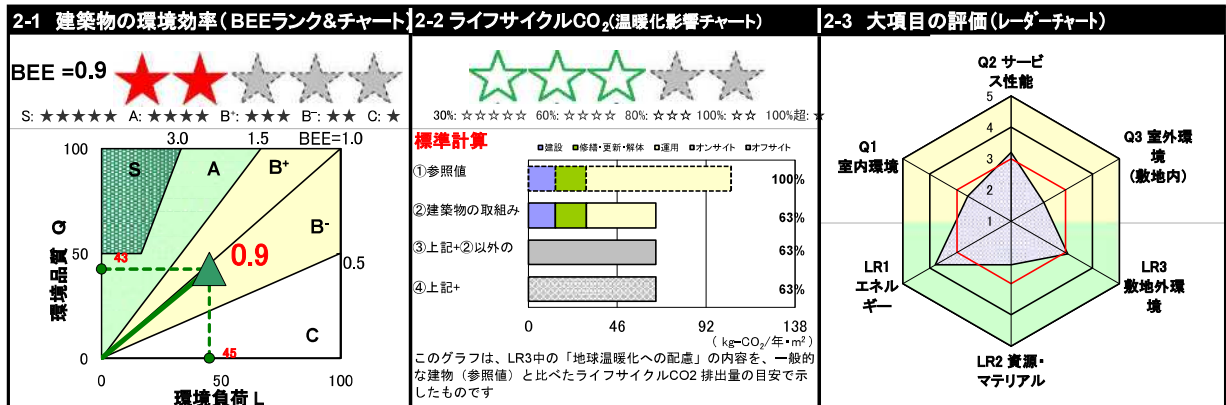
2. 重点項目への取り組み度

重点項目	得点※/満点		取り組み度		評価
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進 (Global Warming)	2.7	/5	    		がんばろう 
“災害に強いしずおか”の形成 (Disaster)	2.9	/5	    		がんばろう 
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進 (Universal Design)	2.9	/5	    		がんばろう 
“緑化及び自然景観”の保全・回復 (Nature)	1.8	/5	    		がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示 します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)			評価 凡例 よい 4 点以上 		ふつう 3 点以上  がんばろう 3 点未満 

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目	
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点	2.7
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) 事務所内の室内環境を向上させるために窓をLow-E複層ガラスとし、外皮に断熱材を施工することで断熱効果を高めました。	Q-1 2 2.1 2.1.2 ① Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 3.2 3.2.1 ③ Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 2.2.2 ④ 2.2.3 ④ 2.2.4 ④ 2.2.5 ④ 2.2.6 ④	外皮性能 昼光利用設備 昼光制御 躯体材料の耐用年数 外壁仕上げ材の補修必要間隔 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) 敷地内に緑地帯を設け、景観の向上に配慮しました。	Q-3 1 3 3.2	生物環境の保全と創出 敷地内温熱環境の向上
	■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率の運用) ZEBIに対応する省エネ設備を採用しました。	LR-1 1 2 3 4 4.1 4.2	⑦建物外皮の熱負荷抑制 ⑧自然エネルギー利用 ⑨設備システムの高効率化 ⑩モニタリング ⑩運用管理体制
	■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) 汚染物質を含有した資材の使用を避け、環境に配慮した計画としました。	LR-2 1 1.1 1.2 1.2.1 2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 3 3.1 3.2 3.2.1 3.2.2 3.2.3	⑪節水 ⑪雨水利用システム導入の有無 ⑪雑排水等利用システム導入の有無 ⑪材料使用量の削減 ⑫既存建築躯体等の継続使用 ⑫躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑫躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑫持続可能な森林から産出された木材 ⑫部材の再利用可能性向上への取組み ⑬有害物質を含まない材料の使用 ⑬消火剤 ⑬断熱材 ⑬冷媒
	■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) 敷地内に緑地帯を設け、景観の向上に配慮しました。	LR-3 1 2 2.2	⑭地球温暖化への配慮 ⑮温熱環境悪化の改善
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)		得点	2.9
	■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) 建築基準法+20%の耐震性を計画しました。	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯ 2.1.2 ⑯ 2.4 2.4.1 ⑰ 2.4.2 ⑰ 2.4.3 ⑰ 2.4.4 ⑰ 2.4.5 ⑰	⑯耐震性 ⑯免震・制振性能 ⑰空調・換気設備 ⑰給排水・衛生設備 ⑰電気設備 ⑰機械・配管支持方法 ⑰通信・情報設備
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)		得点	2.9
	■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) 造成計画では駐車台数をなるべく多くとり、荷物を載せた大型車の動線や荷降ろしスペースに気を配ることで敷地にゆとりを持たせて周辺環境にも配慮しました。	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲ 3 3.1 3.1.1 ⑲ 3.1.2 ⑲	⑱⑲ユニバーサルデザイン計画 ⑲階高のゆとり ⑲空間の形状・自由さ
	■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) 街並みに配慮し、敷地境界にフェンス、屋外階段に目隠しルーバーを設置して景観に配慮した。	Q-3 3 3.1 ㉑	㉑地域性への配慮、快適性の向上
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点	1.8
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) 敷地内に緑地帯を設け、景観の向上に配慮しました。	Q-3 1 2 3 3.2	⑤生物環境の保全と創出 ㉒まちなみ・景観への配慮 ⑥敷地内温熱環境の向上
	■敷地外環境対策 (⑫持続可能な森林から産出された木材/⑮温熱環境悪化の改善) 敷地内に緑地帯を設け、景観の向上に配慮しました。	LR-2 2 2.5 LR-3 2 2.2	⑫持続可能な森林から産出された木材 ⑮温熱環境悪化の改善

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	株式会社すみや電器本社新築工事	階数	地上3F	
建設地	静岡県静岡市葵区神明町71-1外18	構造	S造	
用途地域	準工業地域・防火地域指定なし	平均居住人員	97 人	
地域区分	7地域	年間使用時間	6,456 時間/年(想定値)	
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2025年1月21日	
敷地面積	5,697 m ²	作成者	増田 吉則	
建築面積	2,515 m ²	確認日		
延床面積	5,766 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
立地条件を生かし、景観に配慮した立面計画としました。また、造成計画では駐車台数をなるべく多くとり、荷物を載せた大型車の動線や荷降ろしスペースに気をすることで敷地にゆとりを持たせて周辺環境にも配慮しました。		0
これはCASBEE静岡(2021年版)による評価結果です。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
事務所の室内環境を向上させるために窓をLow-E複層ガラスとし、外皮に断熱材を施工することで断熱効果を高めました。	耐用年数の長い内装材・配管材を採用しました。	敷地内に緑地帯を設け、景観の向上に配慮しました。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
ZEBIに対応する省エネ設備を採用しました。	汚染物質を含有した資材の使用を避け、環境に配慮した計画としました。	造成計画では駐車台数をなるべく多くとり、荷物を載せた大型車の動線や荷降ろしスペースに気をすることで敷地にゆとりを持たせて周辺環境にも配慮しました。